

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------|----|---------------|
| ○事業所名 | パーチエ梅小路 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年11月1日 | | ～ 2026年12月27日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 63 | (回答者数) 36 |
| ○従業者評価実施期間 | 2026年3月1日 | | ～ 2026年3月7日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7 | (回答者数) 7 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年3月7日 | | |

○分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---|
| 1 | こどもが楽しく通って、安心できる居場所になることを一番に考える。 | こどもが安心して過ごせる環境・遊びを作ることに 関して、職員同士で話し合い、柔軟に個々の姿に合 わせた対応を心がけている。 | こどもの発達を捉えて、子どもの願いに合わせた 遊びを考え、活動を充実させる。 |
| 2 | 保護者が職員や保護者同士で話しやすくなり、安心 して通える場所になるよう心がけている。 | 日々の申し送り、子どもの姿を共有したり、保護者の 希望に応じて個別の相談、面接など行う。また、親グ ループでは、学習だけでなく、保護者同士の状況が共有 できたり、悩みを話せる機会を大事にする。先輩の保護 者の話、就学に向けて等個々のステージに合わせた企画 | 悩みが気軽に話せたり、相談しやすい環境づくり を大事にし、日々のコミュニケーションを大切に する。 |
| 3 | 保育園・幼稚園等 関係機関との連携を大切にし、 子どものことを共有する機会を作る。 | 保護者の希望に応じて、園への訪問やパーチエに来 てもらって療育場面を見てもらうなどの機会を作 る。園の先生や保護者が「連携してよかった」と 思ってもらえるように心がける。 | 連携について周知しながら、必要に応じて、対応 する。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|-------------------|----------------------|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |